

令和4年度 KABSE 学生研修会

1. 内容

就職活動を控える学部生，修士学生，高専生を対象に道路や橋梁をはじめとした社会基盤整備の重要性・現状・今後の展望について，建設会社，建設コンサルタント，鉄道，官公庁などで活躍する若手・中堅技術者に講演をして頂きます．各業界での実務内容，社会に対する建設系技術者としての役割やこれから社会へ羽ばたく学生の皆さんへのメッセージがメインテーマです．

2. 主催

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会（KABSE）

（後援：一般社団法人 九州地域づくり協会）

3. 日時

2022 年 10 月 15 日（土） 第一部：13:00～15:50 第二部：16:00～17:30

4. 開催方法

対面・オンライン（※）のハイブリッド開催

対面会場：九州産業大学（〒813-8503 福岡市東区松香台 2-3-1）8 号館 2 階 8213 教室

※申し込みされた方に後日ミーティング情報をお送りします

5. 定員

対面会場：50 名（先着）

オンライン：90 名（先着）

6. 参加費

無料

7. 第一部 講師による講義

13:00	挨拶 KABSE 運営委員会委員長	森田 千尋
13:10	清水建設株式会社	建野 恵子 氏
13:35	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	寺岡 美月 氏
14:00	九州旅客鉄道株式会社	茗荷 将浩 氏
14:25	休憩	
14:35	長崎県土木部	馬渡 真奈美 氏
15:00	西日本高速道路株式会社	森下 弘大 氏
15:25	株式会社富士ピー・エス	畠山 繁忠 氏

8. 第二部 講師全員でのパネルディスカッション

16:00 講師全員でのパネルディスカッション

17:20 アンケート記入

17:30 閉会

9. 申込・問い合わせ先

- ・下記 QR コードか URL から参加フォームにアクセスし、①氏名、②所属、③学年、④所属研究室、⑤希望（対面 or オンライン）、⑥学生会員番号、⑦メールアドレス、⑧自由記述：本研修会で知りたいこと等を記載してください（④は研究室配属済みの方のみ、⑥は KABSE 学生会員の方のみ記入）。
- ・申込期限は 10/3(月) です。
- ・当日、任意で KABSE の学生会員として登録をお願いする予定です。

【問い合わせ先】

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局 進野久美子
〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコビル 6F
TEL : 092-737-8570 Email : jim@kabse.com

【参加フォーム】



URL : <https://forms.gle/6aorm9ABUakqkBnEA>

KABSE

学生研修会

日時： 令和 4年 10月 15日 (土)
13:00~17:30

開催方法： ハイブリッド (対面・オンライン)

対面会場： 九州産業大学 8号館2階8213号室

未来を創る土木技術者

写真：伊唐大橋

主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学会
(KABSE)

後援：一般社団法人 九州地域づくり協会

定員：【対面】 先着 50名

【オンライン】 先着 90名

服装：自由

申込方法等：

右記QRコードより、必要事項を記入の上、お申し込みください。

【申込締切 10月3日 (月)】

連絡先：

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通り1-1-1 サンセルコビル6F

一般社団法人 九州橋梁・構造工学会 事務局担当：進野

【研修会プログラム】

第Ⅰ部

13:00~15:50 各業界説明

第Ⅱ部

16:00~17:30 パネルディスカッション



参加フォーム



詳細情報

【講師の紹介】



建野 恵子

清水建設(株)



寺岡 美月

(株)オリエンタル
コンサルタンツ



茗荷 将浩

九州旅客鉄道(株)



馬渡 真奈美

長崎県



森下 弘大

西日本高速道路
(株)



畠山 繁忠

(株)富士ピー・エス

一般社団法人 九州橋梁・構造工学会

KYUSHU ASSOCIATION FOR BRIDGE AND STRUCTURAL ENGINEERING

令和4年度 KABSE 学生研修会の開催報告

広報活性化小委員会

「KABSE 学生研修会」が 2022 年 10 月 15 日（土）に開催された。この研修会は、2006 年から年 1 回のペースで開催しており今回で 17 回目を迎え、昨年度はコロナ禍を鑑み全面オンライン開催であったが、今年度は対面（会場：九州産業大学）とオンラインのハイブリッド開催とした。

学生研修会とは、就職活動を控える学部生、修士学生、高専生を対象に道路や橋梁をはじめとした社会基盤設備の重要性・現状・今後の展望について、ゼネコン、橋梁メーカー、建設コンサルタント、電力、鉄道、官公庁などで活躍する若手・中堅技術者の講演を柱の一つとしており、これから社会へ羽ばたく学生へのメッセージをメインテーマとしている。今回は、計 6 名の講師に登壇いただき、各業界の魅力やこれまでの仕事内容の他、1 日のタイムスケジュール、自身のモチベーションの変化、自身がその業界を選んだ理由等についても講演いただいた。さらに、本研修会では九州内の学生相互のネットワークを構築し、土木建設業への関心を高めて貰うことで将来の九州の若手技術者の連携を踏まえた人材を育成することも目的の一つであるため、代表学生 16 名を学生委員として運営に参画させて本研修会の企画・運営を社会人と共に担い、参加学生にとってより有益となる研修会を作り上げた。その一環として、今回は参加学生に対して実施した事前アンケートを踏まえて今後の土木業界における最新の ICT 技術、人材や働き方の将来性などをテーマとしたパネルディスカッションを開催した。

第Ⅰ部（13:00～15:50）では例年通り、まずは KABSE の概要や取り組みについて、KABSE 運営委員長の森田先生（宮崎大学）に報告いただいた。その後、建野恵子氏（清水建設株式会社）、寺岡美月氏（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）、茗荷将浩氏（九州旅客鉄道株式会社）、馬渡真奈美氏（長崎県長崎振興局）、森下弘大氏（西日本高速道路株式会社）、畠山繁忠氏（株式会社富士ピー・エス）の第一線で活躍されている 6 名の講師に講演頂いた。第Ⅱ部（16:00～17:20）では、昨年好評であった講師陣とのパネルディスカッションを行った。学生委員のコーディネートにより、土木業界における最新の ICT 技術の他、参加学生による質疑応答などを交えながら社会人とより積極的に議論することができ、大いに盛り上がった。過年度の学生研修会では第Ⅲ部で懇親会を実施していたが、昨年同様コロナ禍を鑑み中止となった。

参加者数は、学生 80 名、社会人 23 名（講師 6 名、他 17 名）であった。昨年と比較すると学生の参加者数は 3 名増加した。対面とオンラインのハイブリッド開催とすることで遠方の学生にも気軽に参加してもらうことができた。学生研修会実施後のアンケート結果では KABSE を知らない学生が全体の約 60%であり、研修会への参加の動機は「先生からの案内」が約 80%と最も多かったため、研修会の広報については改善の余地があると考えられる。一方、「内容への関心」を理由に参加を決断したという回答は約 30%と昨年度よりも増加しており、参加した学生は自身の将来の進路選択に大いに役立てていることが感じられた。

以下に講演に関する意見・感想の自由コメントをいくつか紹介する。アンケート回答者の内 97%の参加者が「参加するに値した」というポジティブな感想であったが、研修会の実施方法について今後の要望を挙げている学生もあり、今後の企画・運営に反映させていきたいと考えている。

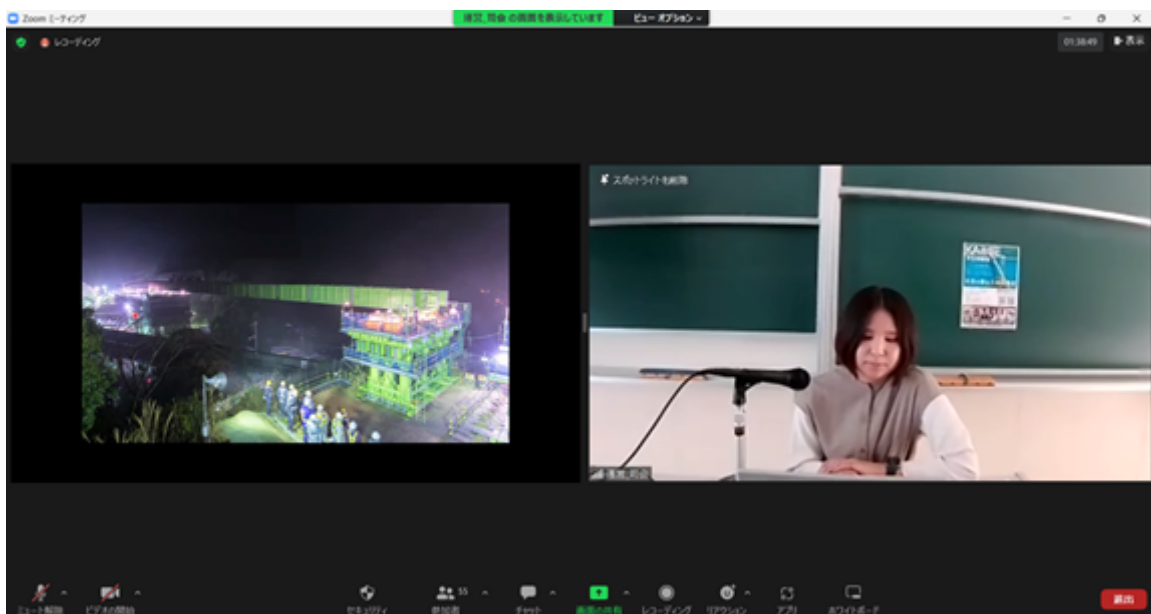
- 土木業界でもさまざまな分野があり、それぞれが関わり合っていることがわかった。これからも多様な分野からの講演を聴きたいと思う。
- 就職活動のためになる情報が多く、実際に講師の方々、他大学とお会いできていいイベントだった。実際に講師の方に就職活動の事など質問できるところがいい所だと思った。
- 非常に勉強になりました。畠山さんの「土木は経験工学なので、最新技術の全面的な導入が技術者の技術力低下につながるおそれがある」という意見が印象に残りました。
- 現在の土木業界や今後の土木業界について様々なことが知れて良かったです。ゼネコンや建設コンサルタント、メーカー、発注者の方の様々な視点からのお話を聞けるのはなかなかない機会なので、今回はとても貴重な経験が出来ました。ありがとうございました。

学生研修会に参加した学生たちが社会に巣立ち、九州を中心とした若い世代のネットワークが広がることを期待して広報活性化小委員会としては今後も本研修会を継続していくことで、学生のキャリアプランや就職活動に対して有益な情報を提供していこうと思う。

最後に、研修会開催にあたり対面会場を提供いただいた九州産業大学建設都市工学部 松尾栄治教授および登壇いただいた講師各位、ご協力いただいた関係各位に深く感謝したい。また、今年度の研修会は一般社団法人九州地域づくり協会の人材育成助成事業の後援により開催された。重ねて謝意を表する。



対面会場の様子



オンライン画面

写真－1 第Ⅰ部（講師による講演）



対面会場の全景



オンライン画面

写真-2 第Ⅱ部（パネルディスカッション）



日 時： 令和**4**年**10**月**15**日（土）
13:00~17:30

開催方法： ハイブリッド（対面・オンライン）

対面会場： 九州産業大学 8号館2階8213号室

未来を創る土木技術者

主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会
(KABSE)

後援：一般社団法人 九州地域づくり協会

定員：【対面】先着 50名
【オンライン】先着 90名

服装：自由

申込方法等：

右記QRコードより、必要事項を記入の上、お申し込みください。

【申込締切 **10月3日（月）**】

連絡先：

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通り1-1-1 サンセルコビル6F
一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局担当：進野

【研修会プログラム】

第Ⅰ部

13:00~15:50 各業界説明

第Ⅱ部

16:00~17:30 パネルディスカッション



参加フォーム



詳細情報

【講師の紹介】



建野 恵子
清水建設(株)



寺岡 美月
(株)オリエンタル
コンサルタンツ



茗荷 将浩
九州旅客鉄道(株)



馬渡 真奈美
長崎県



森下 弘大
西日本高速道路
(株)



畠山 繁忠
(株)富士ビー・エス

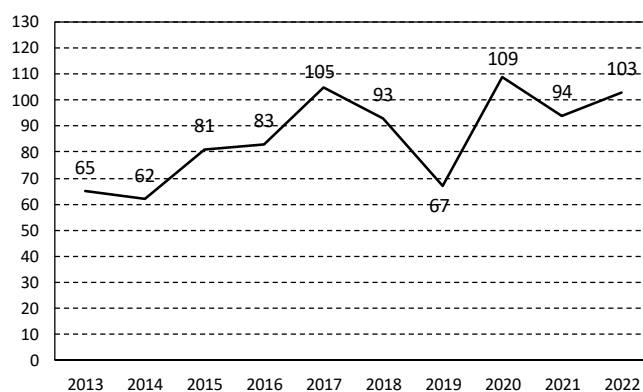
一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会

KYUSHU ASSOCIATION FOR BRIDGE AND STRUCTURAL ENGINEERING

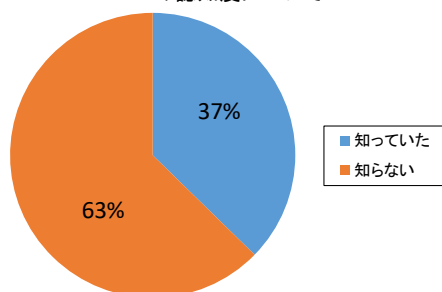
図 学生委員作成の学生研修会ポスター

以降に、「出席者の推移」とアンケート結果を記す。

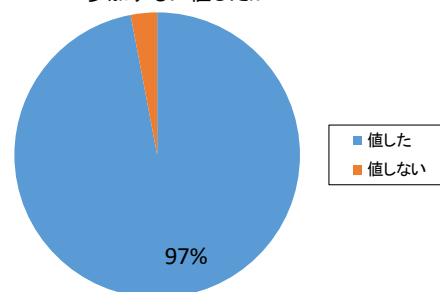
第 I 部出席者の推移(2013～2022)



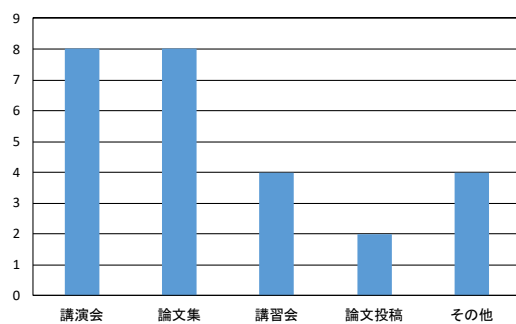
KABSEの認知度について



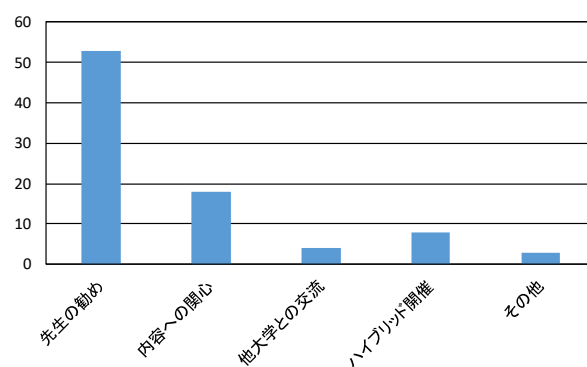
参加するに値したか？



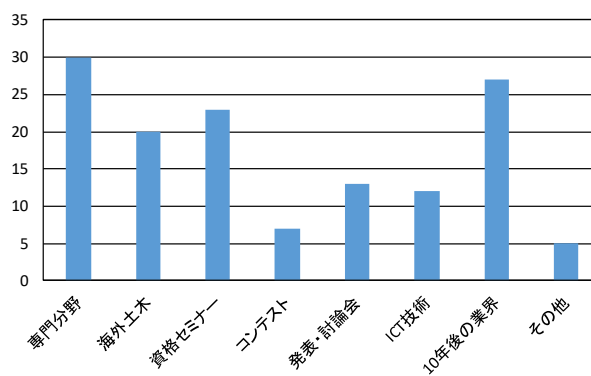
KABSEとのつながり



参加の動機(複数回答可)



今後希望するイベント・内容(複数回答可)



運営メンバー（順不同）

委員		学生委員	
所属	氏名	所属	氏名
九州大学	玉井 宏樹	九州工業大学大学院	庄村 政紘
福岡大学	下妻 達也	九州工業大学大学院	谷井 健信
前田建設工業(株)	青柳 貢司	九州大学大学院	外山 雄将
(株)鴻池組	浅井 博海	九州大学	富安 龍一
川田建設(株)	石田 大	福岡大学大学院	下河 初美
九州旅客鉄道(株)	石橋 誠司	福岡大学大学院	中野 雄太
八千代エンジニアリング(株)	川崎 啓史	九州産業大学	柴田 雅生
(株)建設技術研究所	絹川 遼	九州産業大学	本岡 翔
鹿児島大学	小池 賢太郎	長崎大学	柴岡 秀則
(株)富士ピー・エス	畠山 繁忠	長崎大学	菅原 大征
大日本コンサルタント(株)	原田 樹菜	佐賀大学大学院	長野 竜己
鹿島建設(株)	福永 義行	佐賀大学大学院	永山 太一
長崎大学	山口 浩平	熊本大学大学院	下條 啓人
協力委員（会場校）		宮崎大学大学院	井上 穂香
所属	氏名	鹿児島大学	坂本 暁
九州産業大学	松尾 栄治	鹿児島大学	正田 詩織